

令和5年度 南区特色ある区づくり予算一覧（区役所企画事業）（案）

【新規】

単位：千円

番号	区分	事業名	担当	R4	R5	備考
1	新規	区バス乗車促進事業	地域総務課	0	1,000	
2	新規	児童館利用促進事業 (Go To 児童館)	健康福祉課	0	2,000	

【継続・拡充】

単位：千円

番号	区分	事業名	担当	R4	R5	備考
1	継続 2年目	歩いて発見！ みなみく1.8km	産業振興課	1,800	1,600	
2	継続 2年目	Live! at 白根大風合戦	産業振興課	2,600	4,000	
3	拡充 2年目	旧月潟駅 かぼCha事業	建設課	1,000	1,500	
4	拡充 3年目	南区未来創生事業	地域総務課	1,300	2,000	
5	拡充 3年目	未来につなぐ 文化プロジェクト	地域総務課	3,000	3,600	
6	継続 3年目	果樹 新規担い手等支 援事業	産業振興課	1,300	1,250	
7	継続 5年目	白根高校との まちづくり連携事業	地域総務課 白根地区 公民館	1,000	2,000	
8	継続 9年目	未来創造教室	南区教育 支援センター 区民生活課	3,300	3,550	

小計 22,500 千円

番号	区分	事業名	担当	R4	R5	備考
		自治協議会提案事業	地域総務課	6,000	5,500	部会事業 △500

合計 28,000 千円

令和5年度 南区特色ある区づくり予算一覧（区役所企画事業）（案）

【新規事業】

番号	区分	事業名	委員提案	区ビジョン	区組織目標	担当課 担当部会	事業概要
1	新規	区バス 乗車促進事業		Ⅱ-4	No.3	地域総務課 第1部会	<p>【予算要求額】 1,000,000円</p> <p>【期間】R5年度～</p> <p>【事業目的】 区バスの利用促進</p> <p>【事業内容】 ・バス利用に関するニーズの把握や、乗車体験などにより、区バスの利用を促進する。 (乗車体験の一案)白根高校生および高校生年齢の区民を対象に、区バス乗車チケットを配布し、簡単・快適に乗車できることを体験してもらい、以降の継続した乗車へとつなげる。</p>
2	新規	児童館利用促進事業 Go To 児童館		I-2	No.2	健康福祉課 第2部会	<p>【予算要求額】 2,000,000円</p> <p>【期間】R5年度～R6年度</p> <p>【事業目的】 コロナ禍により利用者が減少した児童館について、より多くの児童に利用してもらうための運営方法を検討するとともに、児童館の魅力を発信し、利用促進を図る。</p> <p>【事業内容】 ・児童館の利用増につながるニーズ把握のために、アンケートを実施し、子どもや保護者から意見を聴取し、運営方法を検討する。 ・「移動児童館」は、地域により実施回数に差もあるため、児童館から積極的に働きかけを行う。 ・児童館建設時に「移動児童館」を実施することとした地域について、地域からの要望の多い 長期休暇中に地域に向いて「移動児童館」を実施する(白根北児童館：根岸・大鷲、白根南児童館：新飯田・庄瀬)。 ・上記以外の児童館設置地域以外(臼井、小林、月瀧)で「移動児童館」を実施し、児童館を体験してもらう機会を提供し、来館につなげる。 ・「移動児童館」実施後に、参加者アンケート等を実施してニーズを把握し、今後の「移動児童館」の実施方法に反映する。</p>

【継続】

番号	区分	事業名	委員提案	区ビジョン	区組織目標	担当課 担当部会	事業概要	R4年度の取組み
1	継続 2年目	歩いて発見! みなみく1.8km		Ⅳ-7	No.5	産業振興課 第3部会	<p>【予算要求額】 1,600,000円</p> <p>【期間】R4年度～</p> <p>【事業目的】 まち歩きを通じて南区の魅力を再発見し、交流人口の拡大につなげる。</p> <p>【事業内容】 ・まち歩きイベントの開催。 ・まち歩きボランティアガイド養成講座を開催し、ガイドの担い手となる人材を養成する。 ・南区まち歩き情報2023の作製。</p>	<p>【R4予算額】 1,800,000円</p> <p>【事業概要】 ○デジタルスタンプラリー ○まち歩きイベント「レルヒさんはどこだ」 ○ボランティアガイド養成講座 ○秋のまち歩きリーフレット制作</p> <p>【評価】 今年度のイベント「レルヒさんはどこだ」開催後、協力店舗からは「風合戦でもなければ、こんなに人だにぎわうことがないので、うれしい。」「いい試み。商店街を盛り上げてくれてありがとう。」といった声をいただいている。「まちなかサイン看板」を巡るデジタルスタンプラリーに参加いただくことで、まちの歴史や文化にも触れていただくことができ、交流人口拡大のきっかけとなったと考える。</p>
2	継続 2年目 【拡充】	Live! At 白根大風合戦		Ⅳ-7	No.5	産業振興課 第3部会	<p>【予算要求額】 4,000,000円</p> <p>【期間】R4年度～</p> <p>【事業目的】 白根大風合戦のライブ配信を通して、南区を広くPRする。</p> <p>【事業内容】 ・5日間ともドローンを活用した迫力ある映像配信(YouTubeによる生配信予定)。 ・南区PR大風の作成</p>	<p>【R4予算額】 2,600,000円</p> <p>【事業概要】 ○ライブ配信2日 ○海外向け映像制作</p> <p>【評価】 令和4年度の配信について2日間合わせた再生回数は2.1万回(10月19日現在)となっていることや、「全日程配信してほしい」といった声もあることなどから、本事業に高い関心を寄せていただいていると考える。継続としたい。</p>

令和5年度 南区特色ある区づくり予算一覧（区役所企画事業）（案）

【継続】（続き）

番号	区分	事業名	委員提案	区ビジョン	区組織目標	担当課 担当部会	事業概要	R4年度の取組み
3	継続 2年目 【拡充】	旧月潟駅 かほCha事業		Ⅳ-7	No.5	建設課 第3部会	<p>【予算要求額】 1,500,000円</p> <p>【期間】 R4年度～R6年度</p> <p>【事業目的】 旧月潟駅のかほちゃ電車等の保存方法や活用方法を検討し、地域の宝の保全とまちの活性化につなげる。</p> <p>【事業内容】 ・保存・活用勉強会の実施 ・PR用パンフレットの増刷、かほちゃバスへの広告実施 ・乗車体験等PRイベントの実施</p>	<p>【R4予算額】 1,000,000円</p> <p>【事業概要】 ○保全等検討ワークショップ かほちゃ電車保存会を中心に、関係団体・地域住民ら30名が参加し、かほちゃ電車保存会の今後の組織としてのあり方を検討し、今後の活動やイベント等について意見を集約した。 ○PR用パンフレットの作成 旧月潟駅周辺のPRパンフレットを作成し、市内の観光施設等に設置した。 ○乗車体験イベント 廃線後、23年ぶりに乗客を乗せて運行した。</p> <p>【評価】 かほちゃ電車保存会単独での活動を目指した体制づくりの途中であり、新規イベントの試験実施や、既存イベントの運営体制強化・コンテンツの充実化を図る必要があるため、継続して実施したい。</p>
4	継続 3年目 【拡充】	南区 未来創生事業		Ⅰ-3 Ⅲ-5 Ⅳ-7	No.3 No.5	地域総務課 第1部会 第2部会 第3部会	<p>【予算要求額】 2,000,000円</p> <p>【期間】 R3年度～R5年度</p> <p>【事業目的】 「にいがた南区創生会議」からスタートした「南区の明るい未来」実現のため、「未来ビジョン」を具体化する。</p> <p>【事業内容】 ○「未来ビジョン」の実現に向け、R4年度実施事業の発展や新規事業に取り組む「にいがた南区創生会議」を支援する。 ・観光広域連携・・・南区周辺の温泉地と連携し、南区の観光資源を活用した観光プランを構築し、交流人口の拡大につなげる。 ・果樹の未病対策・・・新潟薬科大学などとの共同し、果樹などの病気を潜伏期間中判別する技術を研究・実用化する。 ・白根高校の魅力アップ・・・白根高校生とのワークショップの実施などにより、高校生が望む高校のあり方の実現に取り組む。 ・ももラコッテ・・・第四北越銀行の移転先である「ももラコッテ」を区の玄関口として活性化させる。</p>	<p>【R4予算額】 1,300,000円</p> <p>【事業概要】 R2年度に作成した「未来ビジョン」を具現化するための方策を、R3年度に検討した手法により、R4年度の事業展開につなげる。 ・観光広域連携 ・大学との連携による果樹の未病対策 ・白根高校の魅力アップ 等</p> <p>【評価】 事務局として会議に参画し、円滑な会の運営に協力し、各プロジェクトで一定の成果があった。継続して取り組むことにより、一層の成果が見込めるため、R5年度も実施したい。</p>
5	継続 3年目 【拡充】	未来につなぐ 文化プロジェクト		Ⅳ-7	No.5	地域総務課 第3部会	<p>【予算要求額】 3,600,000円</p> <p>【期間】 R3年度～R5年度</p> <p>【事業目的】 重要文化財である旧笹川家住宅の魅力を引き出すとともに、新たな区のキャラクターを育成・活用することにより、地域に誇りと愛着をもたらす次世代へとつなげていく。</p> <p>【事業内容】 ・重要文化財旧笹川家住宅の魅力をより多くの方にPRするため、各種イベント等を開催（夏季イベント追加）。 ・大凧を擬人化したキャラクターである「凧っこ13人衆」のイラストを作成し、区役所だよりをはじめとした発行物の魅力アップを図る。南区のキャラクターとして定着を図り、南区全体のイメージアップにつなげる。</p>	<p>【R4予算額】 3,000,000円</p> <p>【事業概要】 ○重要文化財旧笹川家住宅について、イベント（花祭り、ホタルの育成、夜間ライトアップ）の開催により多くの方に魅力をPRする。 ○R3年度から継続して大凧を擬人化したキャラクターである「凧っこ13人衆」を活用し、区役所だよりを始めとした発行物の魅力アップを図る。南区のキャラクターとして定着を図り、区役所だよりや各種印刷物に活用し、南区全体のイメージアップにつなげる。</p> <p>【評価】 ○旧笹川家住宅のイベントでは、地元コミ協及び地元中学校と協働・連携し、実施しているものが多く、地元での評判もよい。味方中では授業の一環としてプログラムに盛り込まれているため、次年度以降も継続して実施したい。 ○南区役所で行う広報事業（南区役所だより、掲示物、SNS等）で凧っこ13人衆のイラストを活用することにより、南区のオリジナリティを発揮している。使用を続けることにより愛着をもたらすものと考えられるため、R5年度も継続したい。</p>

令和5年度 南区特色ある区づくり予算一覧（区役所企画事業）（案）

【継続】（続き）

番号	区分	事業名	委員提案	区ビジョン	区組織目標	担当課 担当部会	事業概要	R4年度の取組み
6	継続 3年目	果樹 新規担い手 等支援事業	○	Ⅲ-5	No.4	産業振興課 第3部会	<p>【予算要求額】 1,250,000円</p> <p>【期間】 R3年度～R5年度</p> <p>【事業目的】 果樹農家数、樹園地面積の減少を食い止める。</p> <p>【事業内容】 ・区外からの新規就農者に対する、アパート等の家賃補助 ・新規就農者が里親のもとで研修を実施した際の里親助成 ・各種団体主催の就農相談会への参加。 ・南区産果樹と新規就農のWeb広告によるPR。</p>	<p>【R4予算額】 1,300,000円</p> <p>【事業概要】 1. 担い手確保に関する取り組み・・・就農相談会の実施（2回） 2. 樹園地に関する取り組み・・・意向調査の実施 3. 果樹のPR・・・ルレクチエなど南区の果樹を発信</p> <p>【評価】 農業分野において高齢化と担い手不足は重要課題となっている。通常の担い手対策に加えて、南区を特徴づける果樹に特化した担い手対策を継続的に行う必要がある。各関係機関の協力のもと設立した「南区果樹担い手協議会」を中心に効果検証しながら事業を継続的に進めていく。</p>
7	継続 5年目 【拡充】	白根高校との まちづくり 連携事業		I-3	No.3	地域総務課 白根地区 公民館 第2部会	<p>【予算要求額】 2,000,000円</p> <p>【期間】 R元年度～</p> <p>【事業目的】 区内唯一の高等学校である県立白根高等学校との連携を深め、地域とのネットワークづくりを推進するとともに、まちづくりの人材育成につなげ、地域へと還元する。</p> <p>【事業内容】 ・地域総務課に事務局を置き、R3年度に締結した「南区と白根高校との連携・協力に関する協定」による取り組みを包括的に把握しながら活性化に向けた取り組みを図る。 ・白根高等学校にコーディネーターを配置し、学校と地域活動の調整を行い、地域活動への円滑な参加を進める。 ・地域課題解決方法を考える講座（しろみな塾）の開催。</p>	<p>【R4予算額】 1,000,000円</p> <p>【事業概要】 ○白根高校に地域コーディネーターの配置し、学校と地域活動、社会教育施設や関係機関との調整役となり、円滑に地域活動への参加を進める。 ○白根高校生によるまちづくりの取組み（地域コーディネーターを通じて、白根高校生が地域ボランティア活動を行う）。 ○「しろみな塾」の実施 白根高校生を対象に、地域課題に向き合い、考え、行動を起こせる若者を育成することを目的に、地域課題解決方法を考える講座を行う。また高校の授業「総合的な探究の時間」と連携し、講座の内容を実践する取り組みを行い、白根高校生によるまちづくりを図る。</p> <p>【評価】 南区と白根高校は令和4年3月に連携・協力に関する協定を締結し、本事業が協定に関する取り組みの中心的な役割を担っている。地域の一員としてまちづくりに積極的に取り組む白根高校を南区全体で応援して行くために、引き続き取り組んでいきたいと考える。</p>
8	継続 9年目 【拡充】	未来創造教室		I-3	No.3	南区教育支援 センター 区民生活課 第2部会	<p>（教育支援センター）</p> <p>【予算要求額】 3,150,000円</p> <p>【期間】 H27年度～</p> <p>【事業目的】 ・児童生徒の郷土愛にあふれる豊かな心を育成するとともに、自分や地域の将来を描くきっかけづくりを提供する。</p> <p>【事業内容】 ・生徒の授業や行事の一環として、各界で活躍した方の講演会、専門家による「人づくり・まちづくり」ワークショップを行い、講師の実演講習および学校生徒とのコラボレーションなどの形式を問わない柔軟な講座を開催する。区内の全小・中学校で開催し、南区について学び、考え、発信する場を提供し、郷土愛にあふれた豊かな心を育成する。</p>	<p>【R4予算額】 2,900,000円</p> <p>【事業概要】 ・生徒の授業や行事の一環として、各界で活躍した方の講演会、専門家による「人づくり・まちづくり」ワークショップを行い、講師の実演講習および学校生徒とのコラボレーションなどの形式を問わない柔軟な講座を開催する。区内の全小・中学校で開催し、南区について学び、考え、発信する場を提供し、郷土愛にあふれた豊かな心を育成する。</p> <p>【評価】 ○児童生徒の参加者アンケート（令和3年度）で肯定的評価が95.2%であり、児童生徒は意欲的に学習に取り組み、未来創造教室のよさを実感している。 ○活動についてメディア等にも取り上げられる機会が増え、地域での認知度も上がっている。 ○子どもたちの学びの一層の深化と地域の活性化のためにも、極めて重要な取組であり、今後も継続して実施していきたいと考える。</p>
						（区民生活課）	<p>【予算要求額】 400,000円</p> <p>【期間】 R3年度～</p> <p>【事業目的】 ・身近な素材を用いたSDGsの取組みを通じ、環境問題に対する取り組みのきっかけづくりを提供する。</p> <p>【事業内容】 ・保育園児・小学生を対象に、段ボールコンポストを用いたSDGsの取組みを行う。</p>	<p>【R4予算額】 400,000円</p> <p>【事業概要】 保育園児を対象に、段ボールコンポストを用いたSDGsの取組みを行う。 ・生ごみの堆肥化（春季）・野菜の植え替え（夏季）・収穫・食事（秋季） 対象：保育園児3園（諏訪木・大鷲・月湯保育園） 合計66名</p> <p>【評価】 園児たちには楽しく取り組んでもらえたと考えており、SDGsは「誰でも、身近で、簡単に取り組めるもの」ということを、マスコミ等を通じ広くPRすることができた。また、実施園の園児保護者による段ボールコンポストの購入につながるなど、副次的成果があったことから、ごみ減量意識の向上に寄与すると考えられるため、今後も継続していきたい。</p>